

# 平成28年度病害虫発生予察注意報第5号

平成28年 5月31日  
愛 知 県

作物名：キク（露地）

病害虫名：白さび病

1 発生地域 県内全域

2 発生程度 多い

3 注意報発表の根拠

(1) 5月下旬に巡回調査を行った平坦部の10ほ場において、発生ほ場率80.0%（平成20年8%、前年20.0%）、発病茎率21.5%（平成1.9%、前年0.7%）で、ともに過去10年間と比較して最も高かった。

(2) 県内全域で親株での発生を確認しており、発病親株から採穂したと推察される発病茎率の高いほ場もある。

(3) 名古屋地方気象台5月26日発表の1か月予報によれば、向こう1か月の降水量は平成並か多いと見込まれ、本病の発生に好適な条件である。

4 防除対策

(1) ほ場や施設周辺の発病株は伝染源となるので、不要な親株等は速やかに処分する。

(2) 被害葉は伝染源となるので、できるだけ摘除する。

(3) 発生ほ場では、下表を参考に薬剤を散布する。

(4) 薬剤の使用にあたっては、薬剤感受性の低下を避けるため、作用機構が同じ薬剤の連用を控え、異なるFRACコードの薬剤をローテーションして使用する（下表参照）。

表 キク白さび病に対する主な防除薬剤

| 薬剤名          | 成分名       | 使用時期 | FRACコード |
|--------------|-----------|------|---------|
| アンビルフロアブル    | ヘキサコナゾール  | 発病初期 | 3       |
| チルト乳剤25      | プロピコナゾール  | 発病初期 | 3       |
| アミスター20フロアブル | アゾキシストロビン | 発病初期 | 11      |
| ストロビーフロアブル   | クレソキシムメチル | 発病初期 | 11      |
| ポリオキシシAL水溶剤  | ポリオキシシ    | 発病初期 | 19      |
| ピリカット乳剤      | ジフルメトリム   | 発病初期 | 39      |

FRACコードは殺菌剤の作用機構による分類を示す。

FRACコードの詳細は、<http://www.jfrac.com/fracコード表/> を参照する。

薬剤の使用にあたっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。

5 連絡先

農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室

電話 0561-62-0085（内線471）